

# 外国人介護人材の受け入れ 事例発表



2020年1月31日（金）

社会福祉法人晋栄福祉会  
デイサービスセンター宝塚ちどり  
池下恭平



# 社会福祉法人 晋栄福祉会 事業紹介 (介護部門)

大阪



**ナーシングホーム智島**  
大阪府門真市北島町12-3

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護 ●デイサービス
- 訪問介護 ●訪問看護 etc.



**ケアホームちどり**  
大阪府門真市柳田町15番23号

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス



**茨田大宮ちどり**  
大阪府大阪市鶴見区茨田大宮3-8-33

- デイサービス ●訪問介護
- 在宅介護支援 ●総合相談窓口



**くすのき介護センター**  
大阪府門真市中町11-95

- 居宅介護支援 ●訪問介護
- いさいきサロン
- 子育てサロン

兵庫



**宝塚ちどり**  
兵庫県宝塚市亀井町10-30

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス ●訪問介護 etc.



**中山ちどり**  
兵庫県宝塚市中山原台1-7-1

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護 ●デイサービス
- 訪問介護 ●訪問看護 etc.



**福寿荘**  
兵庫県宝塚市安倉番3-1-5

- 指定介護 (指定入所・外部特定)



**宝塚米谷ちどり**  
兵庫県宝塚市米谷2丁目4-24

- 介護相談窓口



**大和田ちどり**  
大阪府門真市野里町20-17

- 小規模多機能ホーム
- 認知症対応型通所介護



**サンハウス北島**  
大阪府門真市北島町2-10

- 古民家型デイサービス



**門真第4地域包括支援センター**  
大阪府門真市北島町12-3 ナーシングホーム智島5階

- 総合相談窓口



**大阪市鶴見区西部地域包括支援センター**  
大阪府大阪市鶴見区藤門8-1-13 クレセントハイイツ鶴見店隣100-3

- 総合相談窓口

神戸



**ケアホーム神戸垂水ちどり・2019春オープン予定!**  
兵庫県神戸市垂水区高丸6丁目

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- ケアハウス ●デイサービス



**高山ちどり**  
奈良県生駒市高山町8030

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス ●居宅介護支援



**高山ちどり別館・2019年1月オープン予定!**  
奈良県生駒市高山町

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス ●居宅介護支援



**萩の台ちどり**  
奈良県生駒市萩の台3-1-8

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス ●居宅介護支援



# 晋栄福祉会には現在118名の外国人人材が在籍





# 施設別配属数 (2020年1月時点)

## 2020年度内48名配属予定

- ☆EPA候補者10名(インドネシア4名、フィリピン6名)
- ☆介護ビザ6名
- ☆留学生1名
- ☆**特定技能31名**

大阪

ナーシングホーム智鳥 (109名)

介護福祉士	:	3名
〃 候補者	:	7名
留学生	:	5名
計		15名

兵庫

中山ちどり (271名)

介護福祉士 候補者	:	23名
技能実習生	:	3名
計		26名

神戸

神戸垂水ちどり (129名)

介護福祉士	:	12名
介護ビザ	:	5名
留学生	:	3名
計		20名

奈良

高山ちどり (110名)

介護福祉士候補者 : 17名

萩の台ちどり (78名)

介護福祉士候補者 : 10名

ケアホームちどり (69名)

介護福祉士	:	9名
介護ビザ	:	1名
留学生	:	3名
計		13名

宝塚ちどり (166名)

介護福祉士	:	3名
〃 候補者	:	14名
計		17名

現時点の介護福祉士 27名 候補者 71名 介護ビザ 6名 留学生 11名 技能実習生 3名 ≪総勢118名≫



# 出身国別配属数(2020年1月時点)



候補者(10名) 留学生(1名)  
介護ビザ(1名)  
技能実習生(3名) 計 15名

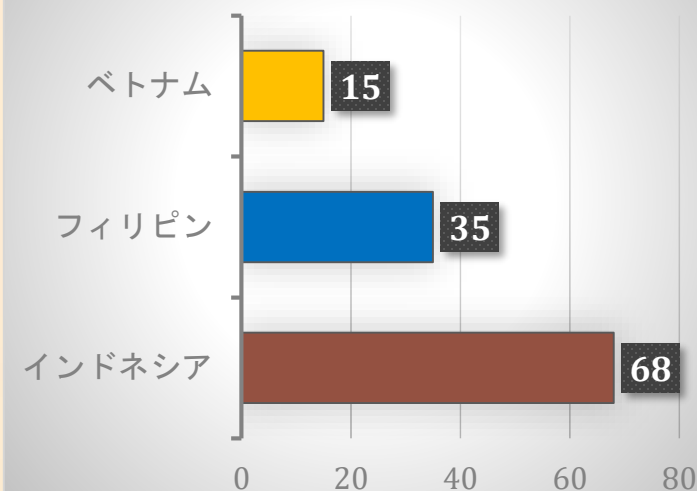


介護福祉士(1名) 候補者(21名)  
介護ビザ(5名) 留学生(8名) 計35名



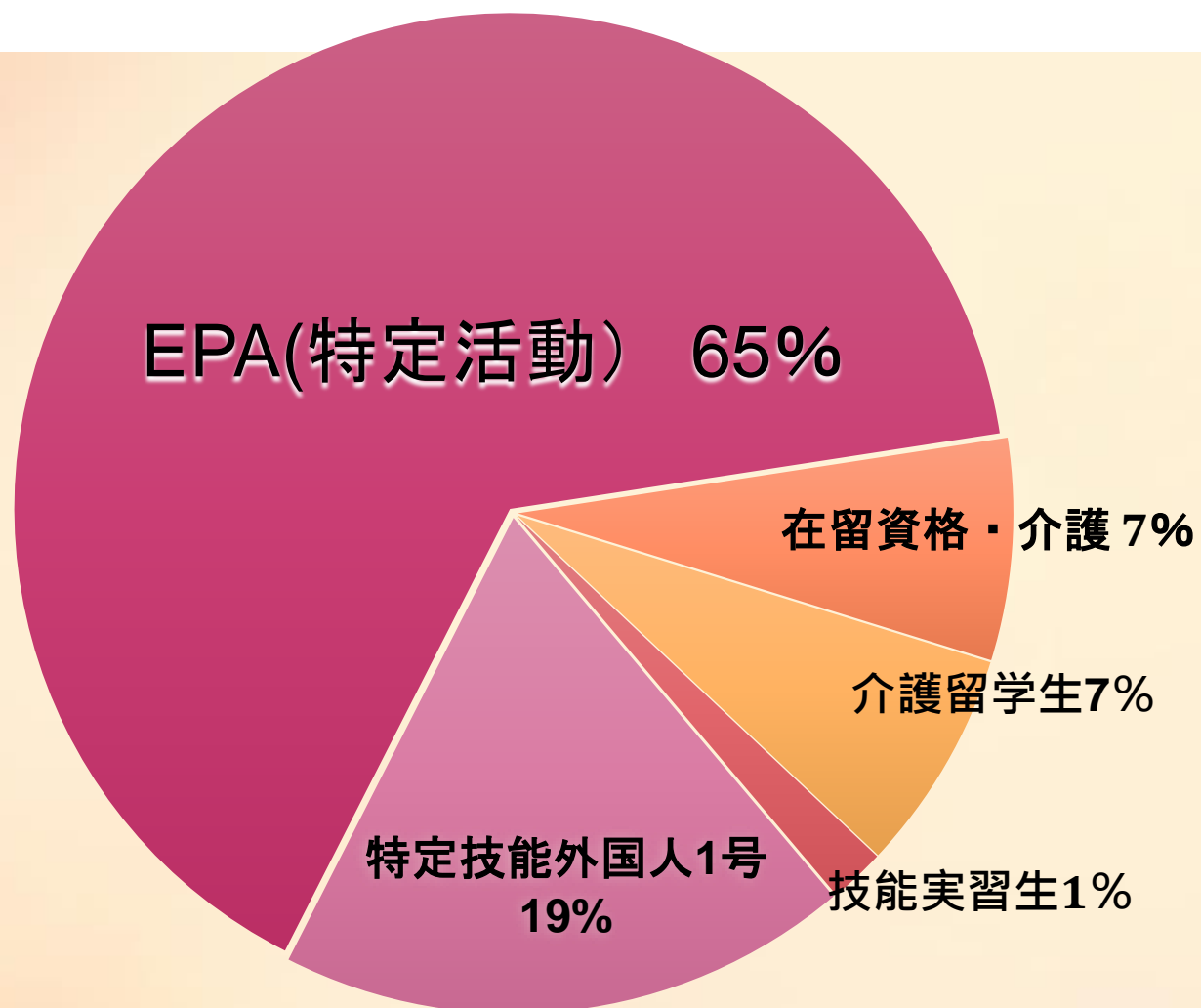
介護福祉士(29名)  
候補者(39名)計 68名

## 3か国配属数比較

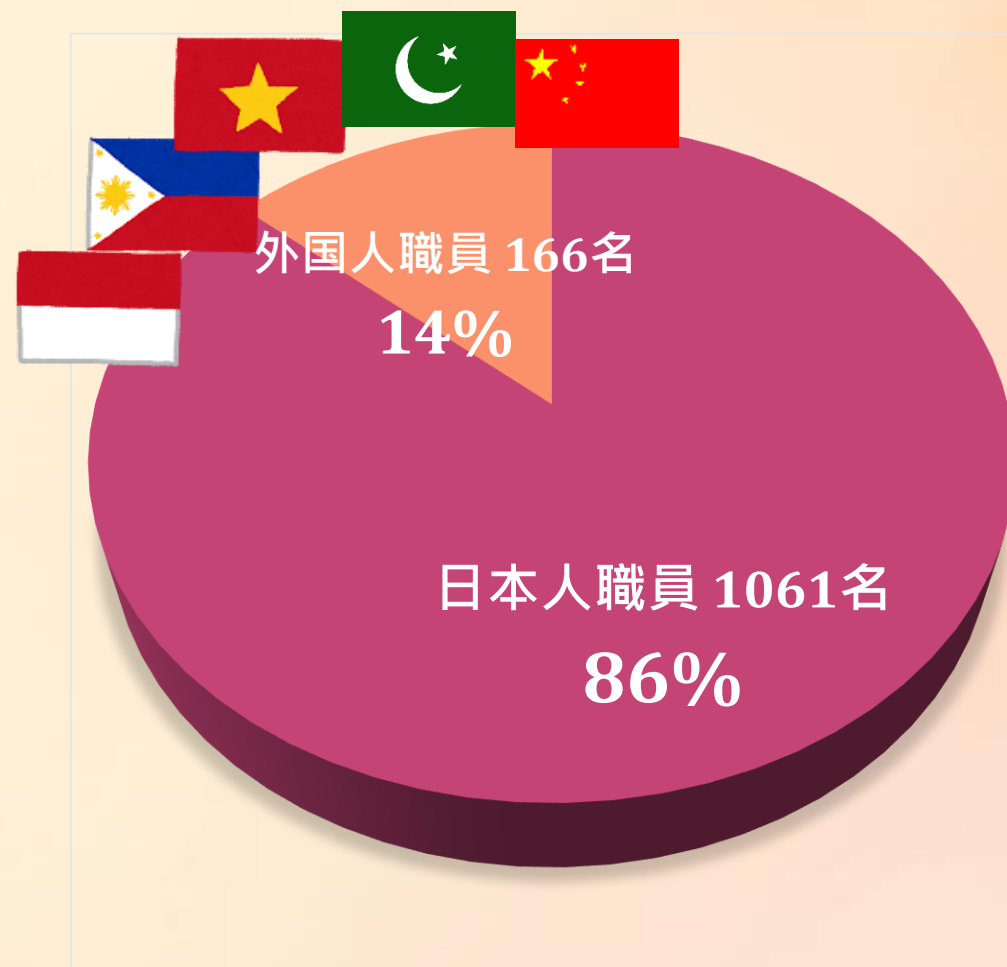




## 採用ルート別配属数（2020年度）



## 法人（介護部門）職員数





# グローバル戦略推進委員会の発足とミッション

当初、外国人介護職員受け入れに関する委員会の予定であったが、大阪府下においては就労する海外人材が増え、その影響か保育園児も外国籍が増え、全園児の4割に達する例も出現。

このため、介護分野に限らず法人運営のグローバル化に伴う案件や課題の対応を行う部門として、2015年（平成27年）4月に法人委員会として「**グローバル推進戦略委員会**」として発足させる。その**使命**は・・・

今後ますます深刻になるであろう介護職員不足の問題に対し、日本人職員の採用を強化充実させつつも、グローバルな視点を持ち、外国人の介護職員を柔軟に受け入れ、2025年に団塊の世代方々が、後期高齢者になられても、介護サービスを安定して提供できる体制を構築する。

外国籍の職員、利用者（保育園児・保護者）に対して、文化や価値観の理解を深め、コミュニケーションを密にはかりながら、お互いに信頼関係を構築し、「多文化共生」を目指す。

※2015（平成27）年度「経営実践事例」「職員・園児の多国籍化によるグローバル化に対応した経営戦略」より抜粋



# EPA介護福祉士候補者〔受入れ手引き〕 配属から6か月まで～業務進捗プログラム～

	配属月	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
業務内容	<p>職場環境に慣れる</p> <p>コミュニケーション見守り</p> <p>リネン・配膳・環境整備などの生活援助</p> <p>日誌・申し送りノート等の確認</p>	<p>初任者研修で学んだ視点で業務</p> <p>コール対応</p> <p>会議の参加</p>	<p>初任者研修で学んだ視点で業務</p> <p>コール対応</p> <p>変形シフト開始</p>	<p>継続</p>	<p>直接介助スタートの案内</p> <p>介助の見学</p> <p>日誌の作成</p>	<p>食事介助 口腔ケア 更衣介助</p> <p>2人介助の補助</p>	<p>移乗介助 体位交換</p>
学習	オリエンテーション	自主学習・JICWELS（通信テスト）			訪問授業	到達度テスト	到達度テスト 合同学習会





# EPA介護福祉士候補者〔受入れ手引き〕 7か月から1年後～業務進捗プログラム～

	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	1年後
業務内容	排泄介助 (パット交換 二人介助補助)  服薬 (副)	排泄介助 (二人介助抱える側・一 人介助)  居室対応 補佐	入浴介助 (軽介助リフト浴)	入浴介助 (リフト浴全員)	入浴介助 (特浴)	早出～遅出までの 業務全般  服薬 (主)  全ての業務に対応できる ようになれば 居室担当をもつ
学習	JICWELS 通信テスト	継 続			JICWELS 合同学習会	到達テスト JICWELS通信テスト



## 職員として受け入れるに当たっての不安

**Q：どのような不安**

**A：平成21年度に受け入れ開始した際は日本語での会話などの支援がどの程度必要か想像がついていなかった。**

**Q：実際に受け入れて、解消されたか**

**A：就労開始後約3か月ほどで業務を理解し不安な面は解消された。**

**Q：今後の課題と考えることがあれば教えてください**

**A：課題としては彼らに継続的な学びを提供しながら昇格できるシステムを確立し長期勤務できるようにしたい。**



## 就労する外国人スタッフの不安

**Q : どのような不安**

**A : 就労面では、スタッフと意思疎通が図れるのか、ご利用者やご家族に受け入れてもらえるか  
生活面では、買い物や余暇、医療機関への受診など**

**Q : 実際に就労してみて、解消されたか**

**A : ご利用者との関西弁でのコミュニケーションに苦戦したが、スタッフを介して積極的にコミュニケーションを図ることで解消。休みの日は、スタッフと食事や買い物に出かけて外出の機会をもった。**

**Q : 今後とも課題と考えることがあれば教えてください**

**A : コミュニケーションの部分は継続的な課題としている**



## ご利用者やご家族の反応

### Q : 印象について

A : ご利用者) 明るい人が多いので元気をもらえる。遠くから日本に来て頑張っている姿が印象的。

ご家族) 最初は不安だったが、一生懸命仕事に向き合う姿勢と日本人スタッフが慣れるまでは、近くでサポートしてくれていたのが大丈夫だろうと感じた。



## 職場における受け入れ体制

**Q : 担当者を決めましたか**

A : エルダー的な存在の職員もしくはリーダーを  
担当者とした。

**Q : 担当者はどのような業務（役割）があるのですか**

A : 主に介護現場の読み書き、入力補助。  
他私生活でも外出など。

**Q : 職場におけるコミュニケーション・人間関係で苦労**

A : 入職時は伝わらないこともあるがほぼ問題はない。  
私生活での悩みなどを相談できるスタッフを擁立  
することで、人間関係も円滑に。

**Q : 現場職員の理解や協力は得られたか**

A : 入国までの流れや彼らがどういった夢を  
抱えて来日しているか、法人として外国人  
職員採用をなぜ進めているのか周知する事が大切。

**Q : その他、大変だと感じたこと**

A : 一時的なことですが入居時には色々と準備が必要。

**Q : 受け入れる場合に必要な配慮**

A : ホームシックになる事を想定し精神面での安定を  
図る環境づくりや言葉がけ。



## 地域（住まい）との関わりについて

**Q：近隣住民との関わりについて**

**A：入居前に担当者が挨拶に伺い、入居時に住まう外国人スタッフと同行して挨拶を行う。朝・昼・夜の挨拶は、きちんと行うように伝える。**

**Q：実際のトラブルなどはありましたか**

**A：ゴミの分別や出す日を間違える事があった。市から頂くゴミの捨て方をわかりやすく工夫し、対応。その後は、問題なく行えている。**

**Q：生活する上での注意点**

**A：就労開始直後など、金銭的に余裕がない場合、初回の給与支給日までの日数を伝え、計画的に生活する事を伝える。ただし、意識をしすぎて過度に節約し、体調に支障をきたす恐れもある為、出勤毎に声をかける必要があると感じる。**



## 実際に受け入れを行って

### ・日本人スタッフ

⇒自身の技術や知識を、外国人スタッフが理解できるようにアウトプットする為、おのずと自身のスキルアップに繋がっている。

### ・外国人スタッフ

⇒勤務時間内の学習時間確保や、指導などの配慮を感じる。勉強と仕事の両立は難しく、厳しいと感じる事があるが、「介護福祉士」になる為に頑張る。

### ・ご利用者、ご家族

⇒会話（コミュニケーション）を図る時間が増えた。外国人スタッフと話すことはもちろん、指導をしている日本人スタッフとのコミュニケーションをとる機会が増えたように感じる。



# 調和・共存の為に異なる文化や習慣を知る

## 異なる部分



## 対応方法

### • 基本的な外国と日本の大きな違い

- 言語
- 宗教、食文化、生活習慣
- 気候

### • 先進国日本と途上国の違い

- 家族への思い（最優先順位）
- 就労への心構えや就労スタイル

• 個々の日本語レベルを理解し段階を踏んで育てる。

• 信仰が支える精神面での理解

• 四季のある生活への配慮

• 家族愛の深さや位置づけを知る

• 日本のスタイルを徐々に学び、頑張れた喜びを共感

**知る事で受け入れられる。理解する事で共に頑張れる。**





# 海を越え介護福祉士として



Cảm ơn bạn rất  
nhiều!

Thank you!

ありがとう!

Terima kasih banyak!

Salamat po!

ご清聴賜り誠にありがとうございました。